

TOKI Winter Cup 2023 Endurance 2 hours

2023年11月26日 2時間耐久レース 規則書

2023.11.12

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。
 楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう全ての参加者は規則を守って
 スポーツマンシップとお互いをリスペクト(尊重)する心を大切にして大会を楽しんでください。

上記にご賛同および本規則をご理解頂いた上、御参加をお願い致します。

◆1参加について

1-1. 参加対象※下記条件をすべて満たしている方

- ① 参加にあたり心身共に健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、「非難しない」「中傷しない」「怒らない」の 3 原則を守れる方。スポーツマンシップ及びドライバーモラルを必ず守れる方。
- ② 競技規則書・レースガイドラインを熟読しご理解いただいた方。
- ③ 走行中に他の参加者と衝突してしまった場合、その参加者へ走行後すぐに謝れる方。
- ④ 全ドライバー・観戦者・主催並びにコースオフィシャルの安全を最優先とした行動のとれる方。
- ⑤ 満 15 歳以上、エントリー時点でカート走行の経験があり、SWS に登録している方※今年15歳になる14歳の方も参加可能です。詳しくはスタッフにお申し出ください。(SWS公式サイトから登録が出来ます。)

1-2. エントリー方法

- 当店ホームページ内エントリーフォームよりエントリーをお願いします。
- 受付期間 2023年10月14日 10:00～2023年11月19日
- 募集チーム数 6～12 チーム(1 チーム 2～3 名)※受付は先着順となります。
 ※開催日 1 週間前時点で最低開催台数(6 チーム)に達していない場合は不開催となります。

1-3 参加費、お支払い方法

- 参加費用 1チーム/¥20,000+保険料 500 円/1 人
 参加費お支払方法はお振込みか店頭でのお支払い。ネットでのお申込み完了時点では仮エントリーとなっています。エントリー費全額もしくはは予約金 2000 円の入金が確認でき次第、エントリー完了となります。
 ※残金のお支払いは前日の営業終了時までにお支払いをお願いします。
 ※振込手数料は参加者負担となります。また現金以外でのお支払いは ISK ポイントの付与はございません。

(振込先) 金融機関名: 浜松いわた信用金庫(金融機関コード:1503) 支店名: 西山支店(支店コード:034) 口座: 普通 0620332 口座名義: 株式会社 ISK
☆お振込みの際は、お名前をチーム名、その後ろにイベント開催日を入れて下さい。 例: トキスターズ 1126
※お振込みでのお支払いは、確認の為 3 日前までをお願い致します。

●キャンセル料について

- 大会日の 8 日前までのキャンセル 0%
- 大会日の 7 日前から 2 日前までのキャンセル 10%
- 大会前日のキャンセル 50%
- 大会当日のキャンセル 100%

※大会8日前までのキャンセルの場合でも現金・振込以外の決済の場合は(返金額合計×5%)の返金手数料が発生します。

クレジット・電子マネー・バーコード決済等でお支払いのお客様はご注意ください。

◆2イベントについて

2-1. イベント概要

- 開催日時/場所 2023年11月26日(日)/ISK イオンモール土岐店
- レース方式概要
練習走行 10分、予選タイムアタック 1周
決勝 2時間耐久レース ピット回数(プッシュアウト方式) 5回以上
ドライバー装備重量 80Kg以上

2-2. タイムスケジュール

※コースは正回り(時計回り)※資料2

11月26日(日)8:30	ゲートオープン
9:00	受付・予選マシン抽選 重量計測(任意)
9:40	ドライバーズミーティング・記念撮影
10:25	体重計測
10:45	練習走行 10分間、予選タイムアタック 1周
11:30	決勝耐久レース 2時間
14:00	表彰式

※スケジュールは参加人数によって変更になる場合があります。

※主催者は状況に応じてレース方式を変更する権利を持つ事とします。

2-3. ドライバーの装備品について

本大会に参加される方の装備品

	義務	NG
ヘルメット	フルフェイスヘルメット(シールド付き)	ジェットヘルメットやシールドの無いヘルメット
服装	長袖(フード無し)・長ズボン	半袖、短パン等露出の多い服
グローブ	軍手可 ※但し滑り止め付	指ぬきグローブ・素手
シューズ	運動靴・スニーカー等の運転に適した靴	ヒール付きの靴・かかとのない靴
その他	髪は縛ってなびかないように	

- 女性・18歳未満はネックガードの装着を、また悪天候時はクリアバイザーを推奨します。
- 他車との接触時の衝撃から守る、リッププロテクター装着を推奨します。
- ヘルメットの顎紐、装備品、シートベルトの装着不備があった場合はオレンジボール旗提示後ペナルティエリアにて装備を整え、再スタートとなります。
- ヘルメットは無料レンタルも可能。(レンタルヘルメット利用時はフェイスマスクが必須)
- カート(シートベルト含む)に対しての加工や車載カメラの取り付けは禁止とします。

2-4. 無線通信機、及び車載カメラについて

携帯電話や各種通信機器を使用するの走行中のドライバーとの通信は禁止となります。

全てのタイプの車載カメラを使用する場合は、必ずヘルメットなどに脱落しないように取付けて下さい。

2-5. ウェイトの搭載について

- 練習走行前にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。
- ドライバー装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせてすべてのセッションにウエイトを搭載(下記参照)
※既成、自作問わずインナーシートやマットは装備品の対象外となります。
- 女性は一律 60 kgで計算(希望の場合は計量も可能)
ウエイトは最大 30 kgまでとなり、30Kg を積んでいる場合の重量不足ペナルティはありません。

※ウエイトはセルフで搭載して下さい→走行後はセルフで降ろして下さい。

※セッション中、抜き打ちで体重のチェックを行う可能性も有ります。その際、最初の体重計測から 2.5kg 以上の体重減少があった場合は不正とみなしペナルティを科す場合があります。

■青 10Kg×2 個 ■赤 5Kg×1 個 ■黄 2.5Kg×2 個

上記のウエイトを組み合わせて搭載してください。

ボックス内へはサイズの合ったスペースに搭載して下さい。

※不正行為が確認された場合は周回数の減算又は当該レース失格となります。

●ウエイト搭載表

ドライバー装備重量	ウエイト	■=10kg ■=5kg ■=2.5kg
52.4 以下	30	■ ■ ■ ■ ■
52.5~54.9	27.5	■ ■ ■ ■
55.0~57.4	25	■ ■ ■
57.5~59.9	22.5	■ ■ ■
60.0~62.4	20	■ ■
62.5~64.9	17.5	■ ■ ■
65.0~67.4	15	■ ■
67.5~69.9	12.5	■ ■
70.0~72.4	10	■
72.5~74.9	7.5	■ ■
75.0~77.4	5	■
77.5~79.9	2.5	■
80.0 以上	0	

2-6. 使用するカートは当日抽選によって決定されます。

受付時にカート(練習、予選、決勝スタートは同じカート)の抽選を行います。

決勝スタート前に全車給油をして満タンとなります。

※レース中ピットに停車している車両に対しガソリン残量によっては給油を行う可能性があります。

◆3イベント中について

3-1. 使用できる滞在場所

大会中は建物内での滞在場所は自由となりますが、他の参加者の迷惑となるような場所への滞在はお断りします。

尚、イオンモールの歩道では通行の妨げとなるような行為は禁止とします。(サインボードの提示、椅子を置いての場所取り等)

3-2. 練習走行

受付した全てのチームが必ず参加してください。

事前に予選タイムアタックを行うドライバーを申告し、そのドライバーのウエイトを積んだ状態での練習走行とします。

ピットインの際は完全停車してからドライバー交代をしてください。練習走行中のカート交換は出来ません。(トラブル時を除く)

3-3. 予選タイムアタック

練習走行 10 分経過後チェッカーフラッグが振られ、全車ハーフミックス方式にてピットイン後、1 列ずつ 1 周のタイムアタックを行います。

ピットアウト後日章旗が振られ、1 周のタイムアタックスタートとなり、

予選タイムアタックドライバーは事前申告制とし、予選後にウエイト計測を行います。

3-4. 決勝レース

●決勝は 2 時間の耐久レースでスタートはグリッドスタートとなります。

●スターティンググリッドの線を越えての停車は出来ません。

●カートに対しての加工、調整は禁止となり、ステッカーやテープ類の使用も禁止となります。

●体に巻き付けるウエイト器具などは使用が禁止となります。

3-5. 走行中のマシントラブル

マシントラブルの場合はオフィシャルの判断によりカートを変更する場合があります。コース内で止まってしまった場合はオフィシャルがピットまで戻します。カートが戻ってきた時点で予備車に乗り換えとなります。クラッシュによるカート破損の場合やスペアカーがない場合、状況により修理が完了後に再スタートとなります。

※走行中、マシントラブルによって、スロー走行や走行不能となってしまった場合の補償はありません。

3-6. フラッグについて

●使用するフラッグに関しては耐久レースガイドラインを参照してください。

3-7. フルコースコーション「VSC」及びレースの中断

●何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー(以下 VSC)が導入されます。この場合はポストで黄旗と

イエローシグナルが出され、メインポストで「VSC」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で、尚且つ全車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も追い越しは禁止となります。VS の終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。

「VSC」ボードが提示中のプッシュアウトは出来ません。ピットインした場合は VSC 解除までプッシュアウトエリア手前でお待ちください。

※VSC 提示前にピットインしていた車両はプッシュアウト可能。

●赤旗によるレースの中断

何らかのトラブルによりレースを止める必要が有る場合は赤旗が提示され走行が中断されます。この際走行しているドライバーは徐行してください。オフィシャルが指示する場所で安全に停止してください。状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。決勝レースについてはレース時間の 60%を超え、再スタートが出来ないと判断した場合はレース成立として赤旗提示の1周前の周回を結果とし、残りのピット回数分は一律マイナス 3 周で計算をして正式結果とします。再スタートされる場合は赤旗が提示された週の順位にグリッド整列してシグナルスタートとなります。

◆4ドライバー交代・ピットイン

- 決勝レース中、各チーム 5 回以上のドライバー交代・ピットイン(プッシュアウト方式)が必要となります。
- レース開始、レース終了前の5分間はピットインが出来ません。5分経過後からピットがオープンとなります。
- 登録ドライバー全員が決勝レース中に走行しなければなりません。
- ピットインの流れは以下の通りとなります。下記資料 1 にピット図を載せております。

ピットインの流れ※資料1参照(耐久レースガイドラインに記載)	
1	ピットイン時は8コーナー出口よりピットロード入り口までの間で右手を上げて後続車に合図します。
2	ピットインロード(白線・黄線)をまたがないように、ピット内ではバリアに接触しないようにピットインします。ピットインキャンセルの際は、コース復帰時に他のカートを妨害しないように復帰します。
3	交代エリアで指定された枠(1枠)にエンジンを停めずに止まってください。同時に交代エリアに入れるのは1台となります。枠が埋まっている場合は手前にあるカート待機エリアに1列に並んで枠が空くのを待ちください。ピットスルーは不可とします。
4	交代エリアで車両が完全停止するまではドライバーはハンドルを握ったままで、シートベルトやウエイトBOXに手をかけずに走行してください。また、停止スペースよりカートがはみ出さないように停車してください。
5	カートが交代エリアに停車したところからタイマー(60秒)がスタートしますので、そこから交代するドライバーは車両に触れる事が可能です。
6	ピット内ドライバー待機エリアに入場する事ができる方は交代するドライバーのみとなります。尚、安全の為入場の際は走行準備が完了した状態での入場をお願いします。
7	ドライバー交代の際は交代するドライバーのみウエイト載せ替え、シートベルト装着や装備等の補助が出来ます。状況によってオフィシャルが手伝う場合もありますが、最終チェックはドライバー自身で行ってください。オフィシャルが作業した場合でも不備がある場合はオレンジボールの対象となります。
8	ドライバー交代の際はチェンジするカートに各自で、ウエイト交換、ゼッケン付け替えを行います。計測器の交換はスタッフが行います。ウエイトは指定されたウエイトを専用のウエイトBOXに入れて走行してください。
9	ウエイトのチェックを行い60秒が経過してオフィシャルからスタートの合図が出たらスタートしてください。 ※余裕を持った停止時間(60秒)となっていますので、ゆっくりと確実に作業を行ってください。 ※特にウエイトの扱いについては落とさない様に十分に注意して怪我の無いようにして下さい。
10	プッシュアウトエリアでドライバー交代・ウエイトの載せ替えを行います 尚、プッシュアウト方式でのピット回数のカウントはドライバー交代が必須となり、同一ドライバーが連続したステントを走ることは出来ません。
11	ピットアウトの際、乗車したドライバー以外カート及びドライバーに触れることは出来ません。(カートを押すことは出来ません)
12	ピットアウト時はコース走行中のドライバーへの合図として右手を上げ、ピットロード出口の白点線が途切れるところまでは線を跨がないように走行します。白線が途切れたところからコースへ合流可能ですが、安全に注意して合流してください。
13	マシントラブルなどにより乗り換える待機車両がない場合、車両チェンジは行わない場合があります ※トラブルによりコース上に止まってしまった場合は、オフィシャルの指示でピットに戻った時点で再スタート可能となります。
14	ピット入口はレース終了5分前にクローズとなります。(5分前までにピットレーンを走行していた場合のみ有効) ※但しピットが混雑しており、チェッカーを受けられないとオフィシャルが判断した場合は早めにピット入り口をクローズする場合があります
15	レース後半は混雑が予想されますので早めのピットインをお願いします。混雑によりレース終了までに5回のピットインが出来ない場合もペナルティとなります。

【最低走行時間について】

決勝レース中は登録の全ドライバーに走行を楽しんで頂く為、最低走行時間のペナルティはありませんが各ドライバーの走行時間が均等になるように各チーム心がけて下さい。

◆5走行中の危険行為について

5-1. ペナルティについて

- 走行中の過度なプッシング、幅寄せ、ブロッキングや進路変更、ピット内危険走行、フラッグ無視などの危険行為は主催者及び競技長の判断

で警告又はペナルティ又はレース失格となります。

※ペナルティの種類を予選時はベストラップ抹消/予選結果抹消、決勝レース時はペナルティストップ/周回数減算/失格のいずれかとします。

※全セッションでピットイン・アウトの際は後続車に見えるようにドライバーサイン(右手を挙げる)を行って下さい。

5-2. 主なペナルティの種類と内容について

	ペナルティの項目	ペナルティ内容
1	プッシング、ブロッキング、エッジイン、カットイン、幅寄せ、フライング	15秒ストップペナルティ(予選時はベストラップ抹消)
2	ピット内バリア、他のカートへの追突、クラッシュ	
3	ピット内での激しいタイヤロック	
4	ピット内遅延行為(規定時間経過後、後続車を妨害した場合)	
5	ピットイン、アウトラインカット・ピットイン、アウト車両への妨害	
6	ピットインキャンセル時、他車への妨害行為	
7	安全確認違反(競技への復帰時、後続車に影響を与えた場合)	
8	ドライバー安全違反(装備品の不備やシートベルト未装着の場合) ※ピットイン後に装備品の不備が確認された場合も含む	15秒ストップペナルティ。15秒以内に不備を修正できなかった場合は不備の修正後競技への復帰(予選時は予選結果抹消)
9	イエローシグナル(黄旗)無視	15秒ストップペナルティ(予選時は予選結果抹消)
10	VSC無視(VSC期間中の追い越しや著しく全車との距離を詰めた場合)	
11	赤旗(レッドシグナル)無視	10周減算ペナルティ(予選時は予選結果抹消)
12	ウエイト違反(走行に不要なものを使用した場合)	
13	計量違反(体重再計測時に2.5kg以上の体重減少があった場合)	
14	以上の項目に記載のないペナルティ	

※決勝レース残り5分を切ったからのペナルティ行為に対しては3周減算ペナルティとします。

◆6 レースの終了

- 先頭車両にチェッカーフラッグが提示された時点でピットロード出口はクローズとなりピットにとどまっているカートの再度コースインは認められません。
- チェッカー後は徐行して1周回りピット入口手前で1列に停車し、オフィシャルの指示に従って下さい。
- ピットイン後に全車、ウエイトの計量を行います。

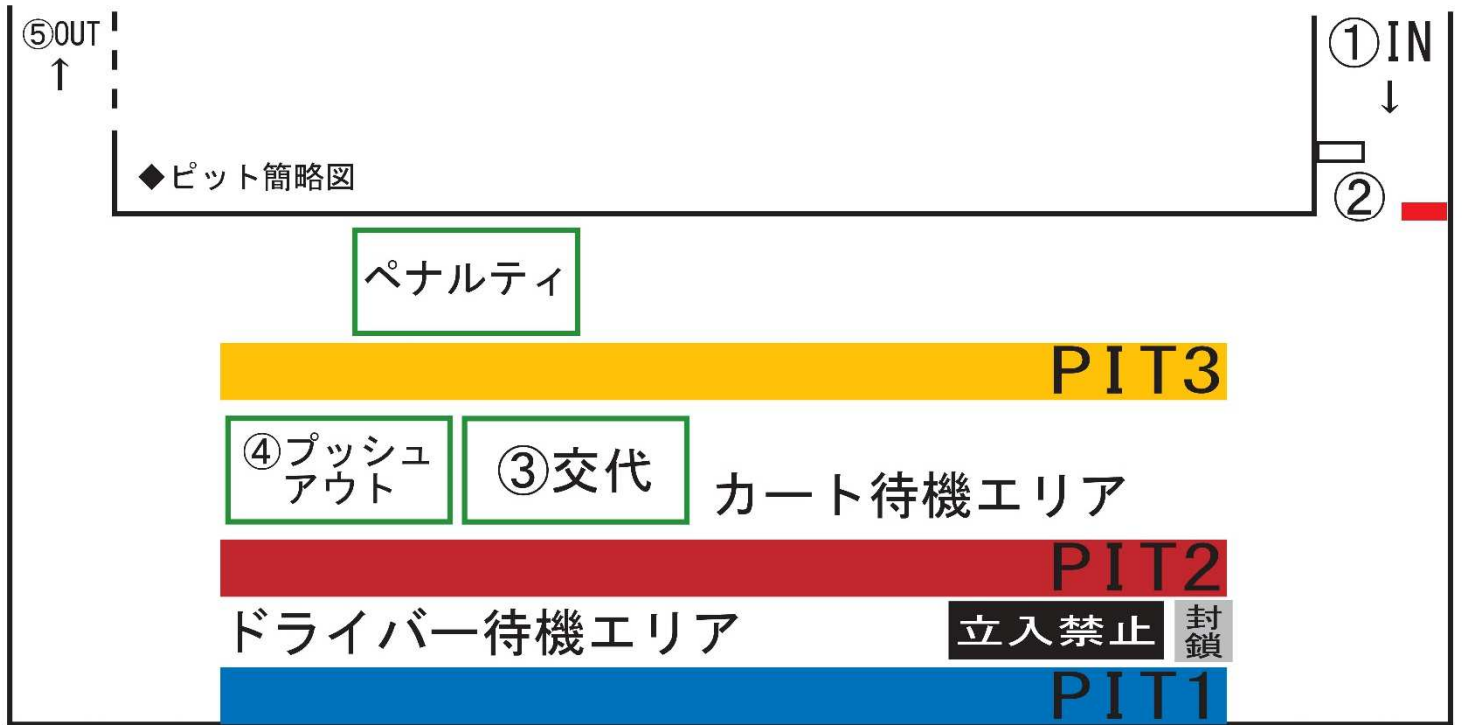
◆7 重要事項

- SWS レンタルカートレースガイドライン、土岐店特別ガイドラインをご理解の上での御参加をお願いします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情が生じた場合にはイベントを中止する事が出来ます。
- 主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、インターネット公開等にて使用する事が出来る事とします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差やマシントラブルもあることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会にかかわる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさない事とします。
- 悪天候について 雨天の場合もレースは開催されますので雨具等は各自でご準備をお願いします。但し悪天候によって主催者の判断でレース短縮・中止・中断等がある場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。
- 参加者はオフィシャルの判定及びイベント運営に対する抗議を一切行うことができません。
- チーム関係者を含むすべての参加者は主催者やレースの関係者に対し、又は参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉遣い、暴言、威圧、大声、飲酒運転あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去していただく場合もあります(その場合のエントリー代の補償はありません)
- 主催者や大会関係者、参加者同士に対して SNS 等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後本店が主催するイベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。
- 主催者、当日会場イベントに参加する全ての参加者は、お互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書又は公式通知として発表します。
- 規則の解釈 本規則ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものとしたします。
- お問い合わせ先

資料1

【プッシュアウト方式による交代の流れ】

- ①指定された区間で後続車に合図を行い、白線を超えないようにピットイン
- ②ピット内シケイン、バリアに接触しないよう安全にレーンへ進入
- ③交代エリアに停止（既に他のカートが交代エリアに停車している場合、待機エリアにて待機）
- ④交代エリアに完全停止した所から 60 秒の計測が開始、プッシュアウトエリアに停止しているカートに乗り換え（ウエイト、ゼッケンは各チームで載せ替えとなります）
- ⑤白線を超えないようにピットアウト（白点線区間内も超えてはいけません）



資料2

コース図

- ※ピットイン時は黄色線を超えないように、ピットアウト時は白点線を超えないように走行してください。
- ※スピン、クラッシュ、接触による失速があった場合、コース復帰時は安全確認を行ってください。
- コース復帰時に他車の妨害があったと判断した場合、安全確認違反によるペナルティとなる場合があります。

